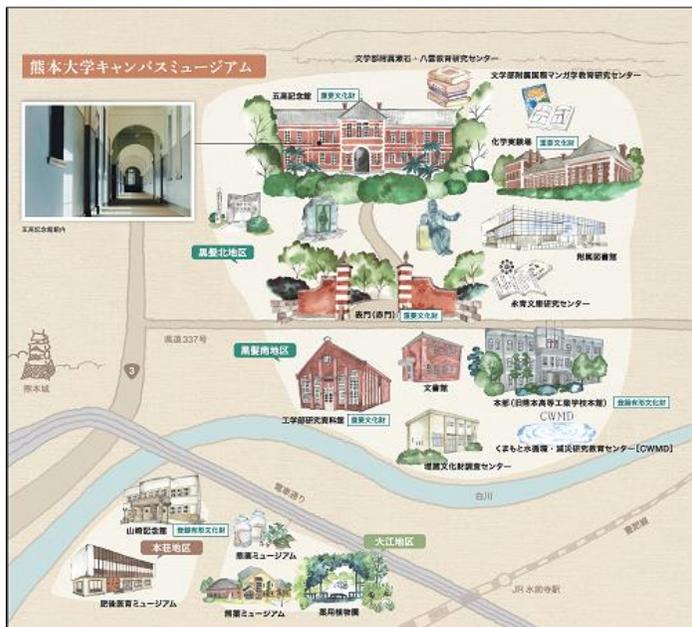


大学名 熊本大学

第71号 特集テーマ「魅力あふれる大学キャンパスとは」

表題 熊本大学キャンパスミュージアム—一人々の歴史、文化、伝統の理解や学びに貢献—



熊本大学は、市内に所在する3つのキャンパス(黒髪・本荘・大江地区)において保有する歴史的・文化的な展示資材・施設の連携により、キャンパス全体のミュージアム化を推進し、地域や広く海外にも公開・発信する「熊本大学キャンパスミュージアム構想」を推進している。

本学は、前身である第五高等学校から数えて137年、蕃滋園から数えて267年という長い歴史をもち、国が重要文化財に指定する4つの建造物や熊本藩主であった細川家ゆかりの古文書など500を超える貴重な歴史資料群を有している。

本学では、これらの文化財や学術資料、研究成果等の歴史的・知的資源を活用するため、2021年に「熊本大学キャンパスミュージアム推進室」を設置。熊本県内の小中学生とアーティストや学生約100名が交流し、子どもたちの文化・芸術活動を推進する「熊本大学スケッチ大会」や熊本県内の博物館と連携し、重要文化財である「化学実験場」において、恐竜の化石を展示する「恐竜化石コラボ展—熊本大学による調査・発掘と博物館の立ち上げ—」等のイベントや企画展を実施している。

また、若い感性を生かした企画や情報発信等を行うため、「キャンパスミュージアム学生アンバサダー」として、本学の学生17名が活動している。

今後は、これらの取り組みとともに、ICTを活用したキャンパスの案内の英語化、オンライン鑑賞を可能とするバーチャル展示等を推進し、グローバルに本学の歴史や魅力を発信・共有できる、誰もが訪れ、学びたいと感じる大学づくりを目指す。

・熊本大学キャンパスミュージアムウェブサイト  
<https://museum.kumamoto-u.ac.jp/plan/>